

## 事業所職員向け

## 児童発達支援自己評価表

この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		活動に合わせ工夫して、スペースを作っている。 障がいの特性も考慮しながら、訓練しやすいように工夫している。
	2 職員の配置数は適切であるか	○		定められた職員数以上の、子どもたち一人一人に対応できる人員配置をしている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		個別のスケジュールを作り、個別に確認できるようにしている。 視覚支援を活用し、すべての利用者にとってわかりやすい方法で提示できるようにしている。 設備では、バリアフリー化の不十分なところがある。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		心地よく過ごせるように環境設備に努めている。 活動の内容に合わせて、パーテーションを使用して、工夫を凝らしている。 トイレを男女別にする必要もある。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		すべての職員が、共有し対応できるように、日々、その日の対応を振り返り、職員間の情報共有に努めている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		保護者あてにアンケートを実施し、保護者の意見を踏まえ、職員間で共有しながら、改善につなげるべく努めている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		保護者向けの自己評価及び、事業所職員向け自己評価を集計し、ホームページにて、公開している。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○		法人全体で、外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげるようしている。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		それぞれの職員が、外部の研修に参加したり、法人内研修を設けるなどして、職員の資質の向上のため、情報提供を行っている。 訓練の見学を行い、質の高いものを提供できるようにしている。
適切な支援	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		保護者の方にも、アセスメントシートの記入をお願いし、家庭とも情報を共有し、分析したうえで、計画を作成している。
	11 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		使用しているが、これからもっと使いやすいものを作成し、使用していくようにしていく。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		支援計画は、職員で話し合い、各方面を考慮し、その子どもにとって、取り巻く環境にとって必要な項目を設定している。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		職員間で会議を重ね、計画に沿った支援を行うようにしている。

支援の提供	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>	チーム内で案を出し合ったり、外部に情報などを求め、プログラムの立案を行っている。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>	障がいの特性、発達などを考慮しながら、様々な分野を体験できるようにしている。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	<input type="radio"/>	発達段階に合わせて、双方の活動を組み合わせて、計画を立てている。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>	朝、支援内容の確認や役割を確認している。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>	その日のうちに支援内容を振り返り、情報を共有している。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>	記録用紙の見直しをし、改善につなげている。 記録しやすく、見直しやすいように心がけている。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>	定期的にモニタリング・計画の見直しを行っている。
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	<input type="radio"/>	保護者、保健師、保育所等の先生、児童発達支援管理責任者が集まり、会議で情報共有等を行っている。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>	行政機関や、保育所等と連携して、行っている。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	<input type="radio"/>	現在、医療的ケアの対象児はない。
関係機関や保護者との連携	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	<input type="radio"/>	現在、医療的ケアの対象児はない。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>	情報共有会議等を通して、相互理解を図っている。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	<input type="radio"/>	担当者会議等を実施し、情報共有を行っている。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	<input type="radio"/>	研修を受け、職員のスキルアップにつなげている。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	<input type="radio"/>	地域の防火パレードに参加するなどし、交流を図っている。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>	管理者が、積極的に参加している。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>	連絡帳や送迎時、保護者と話す時間を設け、家庭の状況を聞いたり、こちらの様子などを聞くようにしている。

	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	<input type="radio"/>	ペアレント・プログラムの研修を、国東市こどもを持つ親に向けて法人が委託されて行っている。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	<input type="radio"/>	利用開始前に、説明を行っている。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	<input type="radio"/>	計画的に説明を行い、支援内容の同意を得ている。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	<input type="radio"/>	時間を確保し、相談や助言を行っている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>	年に3回、保護者参加型のイベントを行ったり、保育参観日を設け、保護者同士が、交流を持てる場を提供している。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>	ご意見箱を設置したり、直接保護者からの申しつけにもできる範囲ではあるが、対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>	毎月、月の日程や子どもたちの様子の様子を新聞に載せ、発行している。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	<input type="radio"/>	守秘義務に留意している。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>	障害特性を考慮し、対応している。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	<input type="radio"/>	秀溪まつりの案内を配布し、行事に参加していただいている。
	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	<input type="radio"/>	マニュアルを作成し、取り組んでいる。
非常時等の対応	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	<input type="radio"/>	毎月、避難訓練を実施している。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	<input type="radio"/>	保護者の方より、利用開始前には、必ず確認し対応している。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>	保護者の方より、利用開始前に、必ず確認し対応している。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>	ヒヤリハット、事故報告書を作成している。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>	法人内で、虐待防止委員会を立ち上げ、定期的に研修をしたり、職員に対しては、振り返りチェックシートを活用している。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>	身体拘束に当たる行為は、していない。

**保護者等向け**      **児童発達支援評価表**

記入年月日:令和 2019年 11月 22日

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3	2		2	広いスペースと狭いスペースに分けて、遊びに応じて、使い分けている。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	3	1		3	1対1の対応ができる。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境※iになっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5			2	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	5			10	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※iiが作成されているか	3	2		2	
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2	1		4	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3	1		3	
	8	活動プログラム※iiiが固定化しないよう工夫されているか	4			3	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	4	1		2	
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7				
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	6			1	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※iv等)が行われているか	2	1		4	
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	6	1			
保護者への説明等	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5			2	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1		4	なかなか用事で、参加できない
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	4	1		2	

	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7				
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4			3	
	19 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	5	1		1	
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	2			5	まだ通い始めたばかりで、わからない。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3			4	
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	6			1	(通い始めたばかりだが、)楽しみにしている。
	23 事業所の支援に満足しているか	5	1		1	満足している。

※ i 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくなることです。

※ ii 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※ iii 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※ iv 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(保護者の皆様へ)

○この児童発達支援評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

**保護者向け 児童発達支援自己評価表**

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	3				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	3				
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	2			1	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	3				
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	3				
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	2			1	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	3				
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	3				
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3				

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	3				
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	1			1	回答なし 1
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレンツ・トレーニング※4等)が行われているか	3				
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができるか	3				
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	3				
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1			
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されるとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	3				
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	3				
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	3				
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	3				
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	2				回答なし 1
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2				回答なし 1

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	3				
	23	事業所の支援に満足しているか	3				

(注釈)

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

※2「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

※3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

.....

**事業者向け 児童発達支援自己評価表**

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			活動にあわせ、広いスペースや個室を用意し、工夫してスペースを作っている。
	2 職員配置数は適切であるか	○			十分に対応できるように、応援を要請する等し、一人ひとりに対応できる配置数にしている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			○	視覚的支援を適切に活用しているが、トイレ・玄関等のバリアフリー化が、不十分である。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか			○	トイレが男女別の空間にする必要がある。日々、清掃・環境整備に努めているが、まだ行き届かない所がある。 活動とスヌーズレン室の空間を設けてる。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			日々、その日の対応を振り返り、情報を共有している。 定期的に会議を行なっている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者へアンケートを実施し、改善につなげるようしている。 評価表をホームページで開示している。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			保護者向けのお便りを出すことで、日々の子ども達の様子を伝える事が出来ている。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			別府発達医療センターに施設支援を要請し、子どもの適切な支援につなげた。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			法人内研修や、事業所外研修共に充実している。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			家庭からの情報を基に計画作成している。
	11 子どもの適応行動の状況を計るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	事業所で作成した、アセスメントシートを活用している。
	12 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドライン」の「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			具体的な支援内容が設定されている。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			計画内容の確認を随時行ないながら、意識して支援を行なっている。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			チームで案を出し合いながら、行なっている。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節行事等も取り入れながら、様々な経験・体験をが出来るように工夫している。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			一人一人の発達段階に合わせて、個別・集団活動を組み合わせた計画を作成している。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			○	児童発達新事業のあと、すぐに放課後等デイサービスの利用もあり、打ち合わせが不十分なときもある。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	必ずしも毎日ではないが、気づいた点は情報共有に努めている。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日記録をとり、支援の改善につなげている。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的に個別支援会議をもち、モニタリング等を行なっている。
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	○			保護者や保育所等と会議を持っている
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			行政機関や保育所、相談員等と連携しながら支援を行なっている。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○			関係機関を通して、こまめに情報交換を行ないながら、支援を行なっている。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			○	保護者や保育所等と緊急時の対応、看護師の応援等、連絡体制を整えている。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			保育所等や学校、保護者と担当者会議をもち情報共有を行なっている。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			学校、支援学校、保護者と担当者会議を行ない、情報共有を行なっている。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			各種研修、施設支援等を受け、スキルアップに努めている。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	以前は行なっていたが、現在は行なっていない。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			管理者又は、担当者が積極的に参加している。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時、保護者や保育所等と共に理解に努めている。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか			○	ペアレント・プログラムを年に2回保護者向けに、年に1回保育所等に向け行なっている。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			重要事項説明書・契約書等の説明を利用前の契約時に行なっている。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			計画時に説明を行ない、支援内容の確認同意を得るようにしている。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時や連絡帳を通して、行なうようにしている。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会などを開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年に数回、保護者参加型のイベントを行ない、交流・連携を支援している。
	36 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談内容に応じ、適任者が対応している。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的にお便りを保護者向けに発行、ホームページに記載している。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			守秘義務を遵守している。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			利用者の特性を把握して上で、配慮している。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			秀渓会のお祭りを地域の方々向けに案内出し、多くの方に参加していただいている。
非常時などの対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルを作成し、取り組んでいる。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月、避難訓練を実施している。 防災士による職員研修を行なっている。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○			必要な情報を聞き、把握している。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者より、情報を聞いて、対応している。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット・事故報告書を作成している。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に職員研修を行なっている。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			身体拘束を行なっていない。

## 保護者等向け

## 放課後等デイサービス評価表

区分		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	10	3	1	(国東)遊具が増えて、狭くなった。 もう少し広い方がいいが、今の方が管理し易いとも思う。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	14			皆さん優しく、専門性は良いと思う。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	6		中を一度しか見た事がないので、分からぬ。 色々、工夫しているので良い。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	13	2		しっかり課題を教えてくれるので、ありがたい。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	4		子どもの成長に合わせてくれていると思う。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	5	3	長期休暇に高校生が来て下さるのは、とてもありがたい。 交流を行っているか分からぬ。交流が苦手である子どももいる
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	13	1	1	いつも気軽に相談できて感謝している。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	2		その日の出来事を送迎時に伝えてくれている。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2		ペアプロ等色々なことを考えている。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	6		保護者同士の交流がもっと充実すると良い。 まだ参加した事がない。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	5		すぐに対応してくれている。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1		何かあったときには、連絡をくれている。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1		時々、ホームページを確認している。
	14	個人情報に十分注意しているか	14			注意してくれていると思う。
	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	10	3	1	緊急時には、必ず連絡がとれるようにしている。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	4		避難訓練をしていると聞いている。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14	1		お友達とあるいは帰りたいと言う事が増えてきた。 行きたいと楽しみにしてる。
	18	事業所の支援に満足しているか	14	1		リトミックや工作等遊びながら学べる時間を取り入れて欲しい。

(注釈)

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

.....

**保護者向け 放課後等デイサービス評価表**

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	回答なし	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	5	1		もう少し、広くきれいになるといい 身体の大きな子どももいる中で、走り回るほどのスペースがないのは、窮屈ではないか 小学校の体育館を借りて過ごせたらいいなと思う
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3		1	個の状態を見た時に、配慮が必要な利用者がいるときはもっと人員が必要ではないか。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	6		1	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16				
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	1			
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	8	3		
保護者	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1			
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるているか	15	1			
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2		1	面談があるとゆっくり話が出来ていい。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	3			親子イベントを楽しみにしているが、メンバー固定しているのでもっとたくさんの方と交流したい

者への説明等	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知説明し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応しているか	9	6		1	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1			
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1	1		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	16				
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	6	2		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	6	2	知らない	
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	13	2		1	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	14			2	休日もサービスが受けられたらしい 時間がもっと長ければいい 国見にあれば良い(火曜日も利用したい) 遠足の雨天時に、室内で出来ることをして欲しい

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行なわれる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

## 保護者向け 放課後等デイサービス評価表

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ	回答なし	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	5	1		もう少し、広くきれいになるといい 身体の大きな子どももいる中で、走り回るほどのスペースがないのは、窮屈ではないか 小学校の体育館を借りて過ごせたらいいなと思う
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	12	3		1	個の状態を見た時に、配慮が必要な利用者がいるときはもっと人員が必要ではないか。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	9	6		1	
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	16				
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	15	1			
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	8	3		
保護者	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1			
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができるか	15	1			
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	2		1	面談があるとゆっくり話が出来ていい。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	3			親子イベントを楽しみにしているが、メンバー固定しているのでもっとたくさんの方と交流したい

有への説明等	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知説明し、苦情があった場合には迅速かつ適切に対応しているか	9	6		1	
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	1			
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1	1		
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	16				
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	8	6	2		
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	6	2	知らない	
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	13	2		1	
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	14			2	休日もサービスが受けられたらいい 時間がもっと長ければいい 国見にあれば良い(火曜日も利用したい) 遠足の雨天時に、室内で出来ることをして欲しい

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行なわれる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

## 事業者向け 放課後等デイサービス評価表

	チェック項目	はい	どちらとも言えない	いいえ
環境・体制設備	1 利用者定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		利用者の定員数から考えると適切ではあると思うが、広いスペースがあると雨の日や長期休暇等、もっと広いスペースがあれば、良いと思う。 トイレが男女が別であるといい。
	2 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		定員数に合った、職員数は満たしているが、特に長期休暇等、ボランティアの方を募集したり、法人内より、応援を呼んだりして対応している。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		<input type="radio"/>	改修はしてきたが、放デイのために建築された建物ではないので、完全ではない。車椅子を利用している方もいる為、段差があるところに、簡易スロープを設置している。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		職員全員の参加を基本としている。
	5 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		保護者より評価表をつけてもらい、集計し改善へ向けて会議を行なった。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		現在、公開中。
	7 第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		理事会で、第3者を招いて評価を頂いている。
	8 職員の資質向上を行なうために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		法人内の研修や、市内外各所で行なわれる児発や放デイの研修に参加している。
	9 アセスメントを適切に行ない、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか			利用者の方や、保護者の方の意見を参考に作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか			
	11 活動プログラムの立案をチームで行なっているか	<input type="radio"/>		常に職員間で、相談しプログラムを作成している。
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		<input type="radio"/>	基本的な活動の流れは、決まっている。その日の利用者数や利用時間等を見ながら、プログラムを作成している
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	15 支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行なわれる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		
	16 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行なわれる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		勤務体制の問題もあり、職員の終業時間が統一されていないため、児発と放デイの合間に会議を行なっている。

	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎日個人日誌をつけて、記録している。
	18 定期的にモニタリングを行ない、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>			6ヶ月に1回モニタリングを行ない、計画の見直しを行なっている。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか		<input type="radio"/>		
	20 障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			
関係機関や保護との連携関係	21 学校と情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行なっているか	<input type="radio"/>			学校とは保護者を通して行なったり、学校への送迎時、もしくは担当者会議にて、情報を共有する様にしている。
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>		学校、保護者と連携し、看護師と一緒に受入している。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互共有に努めているか		<input type="radio"/>		
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		<input type="radio"/>		
機関や保護者との関係	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けてるか	<input type="radio"/>			別府発達医療センターの施設支援を行なった。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		<input type="radio"/>		長期休暇、高校生のボランティアの方との交流。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	<input type="radio"/>			施設長が参加している。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	<input type="radio"/>			
保護者への説明責任等	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		<input type="radio"/>		市からの委託をうけ、ペアレント・プログラムを行なっている。
	30 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか	<input type="radio"/>			重要事項説明書・契約書に記載し、契約時に説明を行なっている。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		<input type="radio"/>		
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	<input type="radio"/>			親子イベントを行ない、保護者同士が交流できる場を設けている。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	<input type="radio"/>			職員間で話し合い、その都度対応している。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	<input type="radio"/>			いきいきっ子便りを定期的に発行している。

	35 個人情報に十分注意しているか	<input type="radio"/>			
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	<input type="radio"/>			
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか				秀溪会の法人の祭りを行ない、招待している。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			<input type="radio"/>	職員間では行なってはいるが、保護者への周知には至っていない。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行なっているか	<input type="radio"/>			月に1度の避難訓練を行なっている。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	<input type="radio"/>			法人内で虐待委員会を設けている。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行なうかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	<input type="radio"/>			現在、身体拘束を行なっていない。
	42 食物アレルギーのある子どもについて医師の指示書に基づく対応がなされているか			<input type="radio"/>	母親からの報告により、除去食を提供している。
	43 ハヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>			